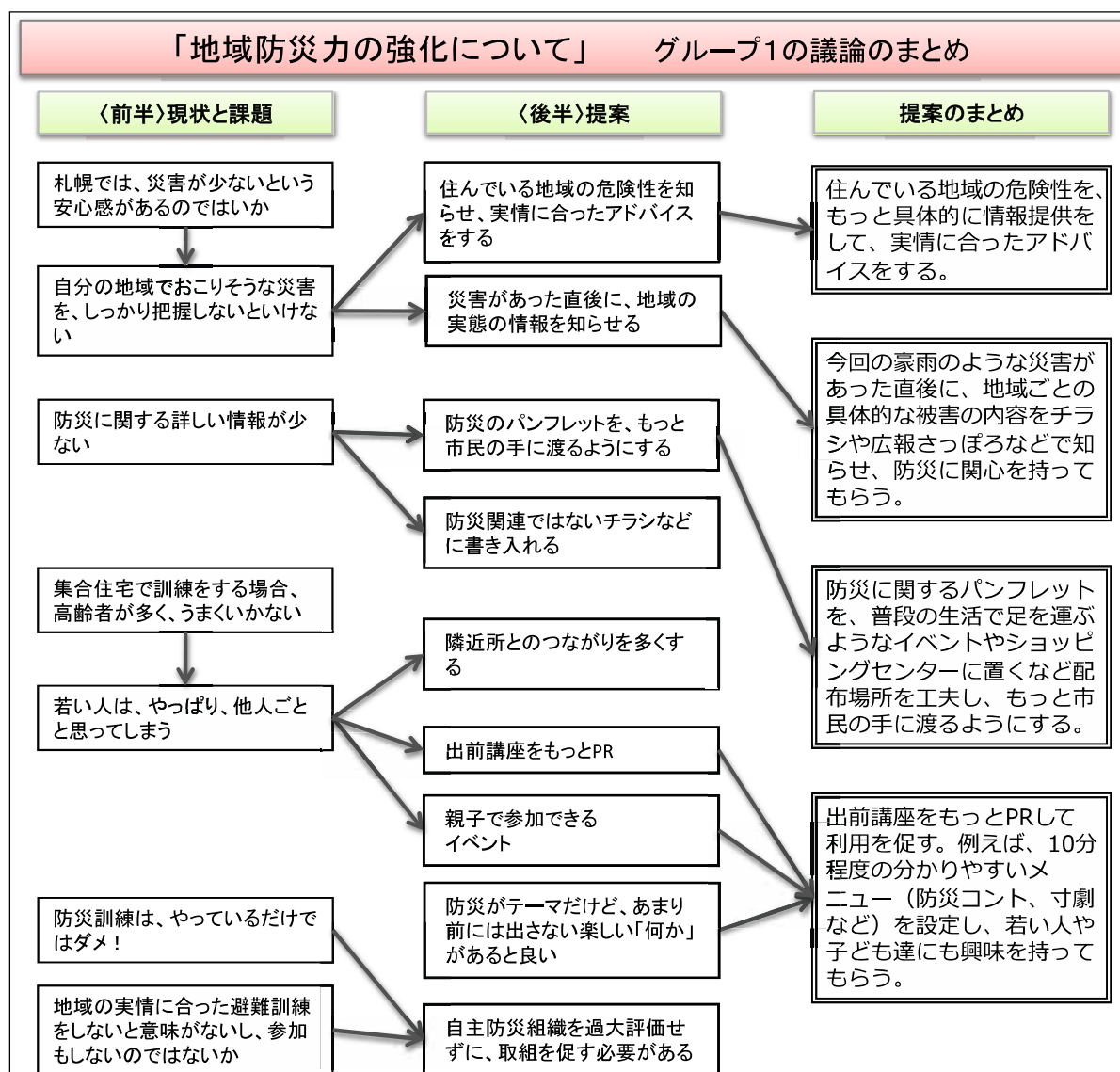


Ⅳ. ワークショップのグループ議論の記録

各グループの「議論のまとめ」は、「提案のまとめ」に至るまでの議論の過程の一覧です。その次のページは、各グループの前半・後半の議論の詳細です。

ワークショップ後半の記録の中の「●」は、各グループ内でシール投票をした結果です（投票については、p.10「後半の議論（提案の検討）」をご参照ください。）。なお、「①」は、各自が投票した3票のうち、一番重要だと思う意見に貼り付けたシールです。

1. 地域防災力の強化について



テーマ「地域防災力の強化について」

グループ1(前半の議論の詳細)

〈前半〉災害に関する家庭や地域での備えの現状と、防災活動に取り組む上での課題は？

住まい	町内会活動に参加していますか？	先日の豪雨の際のご自身の状況
東区 集合住宅	役員をしており、現在は防犯防災副部長を担当している	メールで情報を知り、雷などは鳴っていたが、雨は大丈夫だった。テレビの情報を見て、山鼻の知人に連絡をしたら、避難したと言っていた。
白石区 集合住宅	特にしていない	勉強会の翌朝だったので、驚いた。古い携帯だったので鳴らなかった。出勤したが、低い駐車場が浸水して休む人もいた。
豊平区 集合住宅	ずっと役員をやっていたが、現在は卒業し、花壇づくりなどに参加している	避難勧告がでたが、判断できない為家族が川まで様子を見に行けた。自分たちで判断し、避難はしなかった。
北区 戸建て	3年前から防災防犯部長をしている	携帯は持っていないが、家族の携帯が鳴った。清田区の知り合いが心配になり、電話をしたがつながらなかった。
南区 戸建て	役員にはなっていないが、交通安全指導員などをしてしている	古い携帯なので鳴らず、5時まで気がつかなかった。常盤なので、息子や友人から心配の電話がきたが、雨も多くは降らず、幸い何もなかった。
清田区 戸建て	昔は総務部長などをしていたが、最近はいしていない	全く他人事だった。朝も周辺を散歩をしたが、皆さんゆったりとしていた。

●日頃の備えについて

- ①全くしていない 4人
- ②ある程度している 1人
- ③充分にしている 1人
- ②と③と答えた方は、どのような備えをしていますか？
- ・家具の固定
- ・非常食や、電灯、ヘルメット、フェなど、1週間生活できるくらいの備えている。水6本を3箱、非常食などは循環させている
- ・靴をベットの横に置いている
- ・スリッパを寝室に置いている
- ・食器棚にガラスシートを貼っている
- ・水道水を入れる袋を用意
- ・普段から近所で自然水を汲んでいる(南区)

●地域の防災活動について

- ①全く知らなかった 0人
- ②知っていたが参加したことがない 3人
- ③参加したことがある 3人
- あなたの地域の自主防災組織で、どのような活動をしているか、知っていますか？
- ・町内会館の避難訓練、消防署に頼んで(自主防災組織ではない?)
- ・役割分担はしているが、実際は動いていない。活動もしていない?
- ・防災グッズ(札幌市から支給)を町内会で備えている
- ・マンションの火災訓練を、町内会と合同でやっている

一人ひとりの防災意識を高めるには？

大きな災害を体験していない
札幌では、災害が少ないという
安心感があるのではないかと

危機感を持ったのは？

- ・マンションでは、火災が心配
- ・家の近くの崖崩れが心配
- ・マップで確認して、地震が心配になった
- ・テレビで「月寒断層」のことを知り、心配になった。

防災に関する詳しい情報が少ない
・避難場所は安全なのか？
・防災グッズはどこにあるのか？

いざとなったら、行政ではない、
自分が頼り！

若い人は、やっぱり、他人ごと
と思ってしまう
(まずは自分、次に家族、次に知
り合い)

地域の防災活動に取り組む
には？

防災訓練は、やっているだけで
はダメ！

自分の地域で起こりそうな災害を、
しっかり把握しないといけない

地域の実情に合った避難訓練を
しないと意味がないし、参加もし
ないのではないかと？

集合住宅で訓練をする場合、高
齢者が多く、うまくいかない
・町内会の若い人も、なかなか
参加しない

テーマ「地域防災力の強化について」

グループ1(後半の議論の詳細)

〈後半〉市民一人ひとりが日ごろの備えや地域の防災活動に取り組んでいくために、札幌市がどんなことに取り組むと効果的でしょうか？

①①①①①

住んでいる地域の危険性を知らせ、
実情に合ったアドバイスをする

- 住んでいる所の危険性を知らせる
- 地域の現状を知っていたら、アドバイスしてほしい
- 札幌市として、山裾にある家屋など調査をしていただき、予防に利用できないか
- 防災上、懸念される地域を公表すると、地価下落につながるという反対する人もいます。そんな事に対する対策はどうなっているのか。

日頃から、細かい範囲で
情報を把握して、いざと
いう時は、細かく情報を
流す
エリアメールを区ごとに
出すなど

①①①①①

災害があった直後に、地域
の実態の情報を知らせる

- 実際に、水位はどうだった？など
- 今回のように警戒がでた後に危険地域のPRを多くする
- 自分たちの住んでいる地域の危険だった場所などを、チラシで配布する。イラスト入りで、子ども達にもわかりやすいもの

自主防災組織を過大評価せず
に、取組を促す必要がある

自主防災組織を過大評価して
いないか。防災グッズを与えた
からいいのではなく、もっと積極
的に訓練等の開催を促す事を
考えるべき

隣近所とのつながりを多くする

地域活動に積極的に参加してく
れる人が少ない。
↓
隣近所とのつながりを多く

①①①①①

防災のパンフレットを、もっと市民
の手に渡るようにする

- 防災ハンドブック、防災マップの存在を知らない住民(集合住宅の知り合い)も少なくないので、アピールを多くすると良い
- 市が防災マップを作成していること自体大半の者が知らないのではないかと。広報なりで、もっとPRしては。それによって、危険地区に居住する人の自覚にもつながる
- 防災に関するPR活動を、もっとわかりやすく、多く、目につく事に取り組むと、自分達の理解も増えると思う。

防災関連ではないチ
ランなどに書き入れる

個別(各家庭)に配布す
るチラシに、その地区の
危険度合いを書き入れ
る。(ゴミのチラシの一部
などに)

①①①①①

出前講座をもっとPR

出前講座
→もっとたくさんPRして、
実施した方がよい

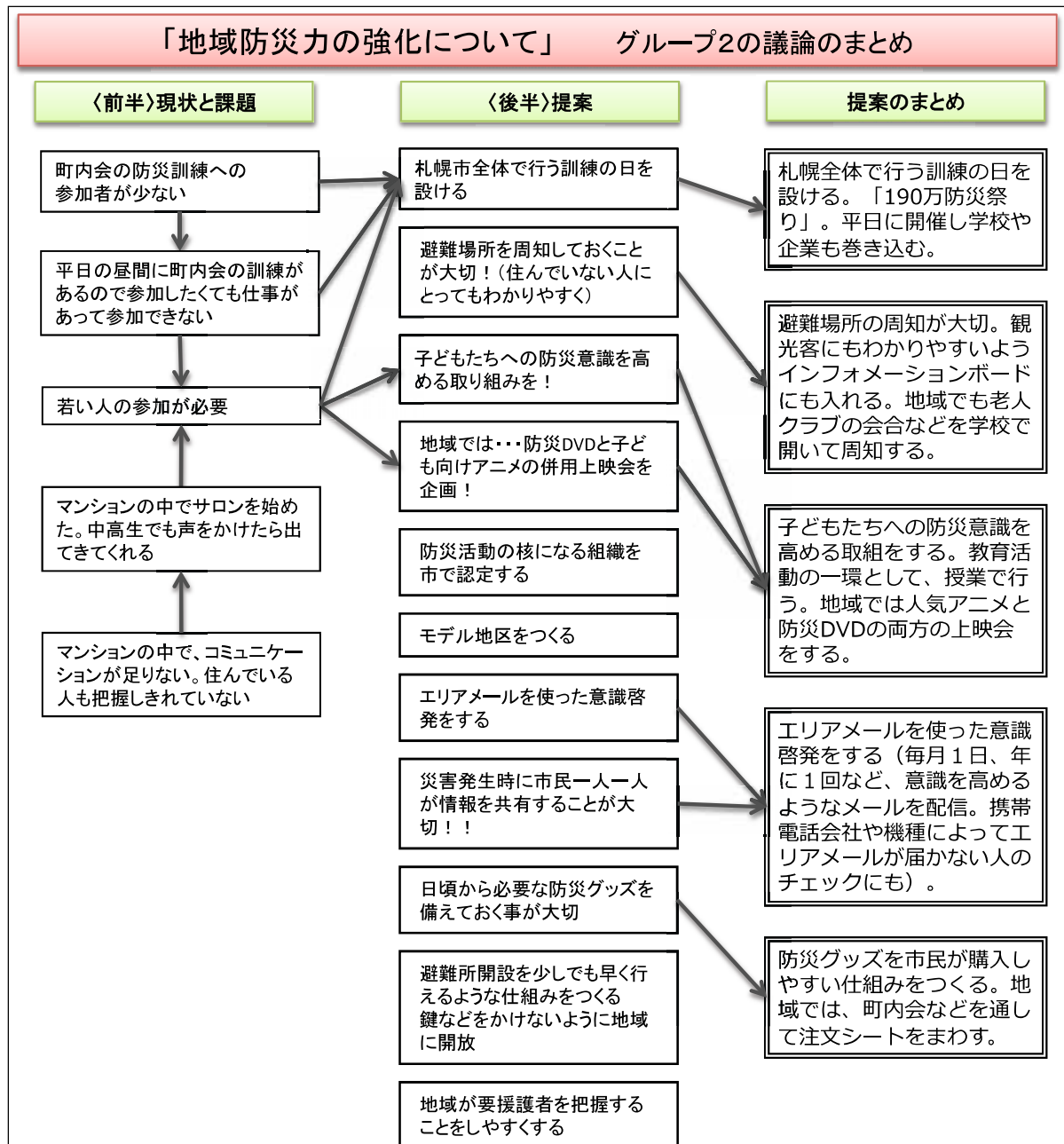
親子で参加できる
イベント

親子で参加する
(楽しみをプラス)

防災がテーマだけど、あまり前には
出さない「何か」があると良い
・防災コン(札幌市に協力してもらう)
・寸劇

出前講座で、札幌市がセッティング

10分くらいの「防災〇〇(コンや寸
劇)」で、子どもや若い世代にも防災
に興味を持ってもらう
・ラジオ体操、町内会のイベントの前、
学校などで取り入れられるように



テーマ「地域防災力の強化について」

グループ2(前半の議論の詳細)

〈前半〉災害に関する家庭や地域での備えの現状と、防災活動に取り組む上での課題は？

住まい	町内会活動に参加していますか？	先日の豪雨の際のご自身の状況
中央区 集合住宅(23年 住んでいる現在 理事)	8年くらい参加している 訓練をやった	メールがたたくさん来た(ドコモ) メールでの連絡が来なかった携帯の人もい たようだった。
豊平区 集合住宅	行事に参加している	雷がすごかったので心配した。勉強会の内 容が参考になった。
清田区 戸建て	班長などを順番でやっ ている	雨の量はひどかったが、影響は無かった。 メールが多すぎた。
清田区 戸建て 1人暮らし	役員をしている。老人ク ラブ、民生委員も いる	携帯のメールで起こされ、心配した。バスは 翌日迂回して通った。
東区 戸建て	班長がまわってきたら やる。行事にも参加して いる	雷と稲光がすごかった。ドコモの携帯だけど 鳴らなかった。エリア的に大丈夫だったから か？。
中央区 集合住宅	町内会費は払っていない ので、入っていないと思 う	メールの音で眠れなかったが、外には出な かった。翌日交通が大混乱だった。

●日頃の備えについて

- ①全くしていない 0人
②ある程度している 3人
③充分にしている 3人

●②と③と答えた方は、どのような備え
をしていますか？

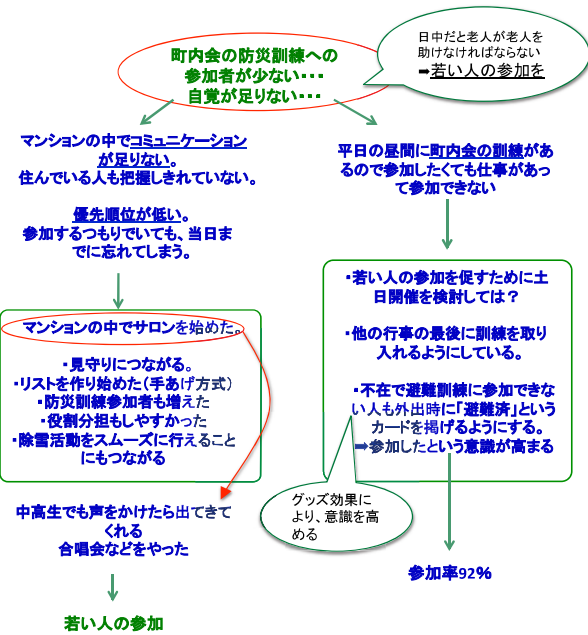
- ・リュックに持ち出し用品をまとめて、す
ぐにとれる場所に置いている。
- ・水を1週間分用意している。
- ・家具を固定している。
- ・タンスの上に物を置かない。
- ・家具は引き戸の物を選び固定した。
- ・風呂の水をためたままにしている。
- ・福まちで作ってくれた防災頭巾とその
袋に名前を書き、薬などを入れている。
- ・食料、ラジオ(充電式、ライトとセット)
を用意している。
- ・マンションの避難通路を家族で確認。

●地域の防災活動について

- ①全く知らなかった 0人
②知っていたが参加したことがない 1人
③参加したことがある 5人

●あなたの地域の自主防災組織で、その
ような活動をしているか、知っています
か？

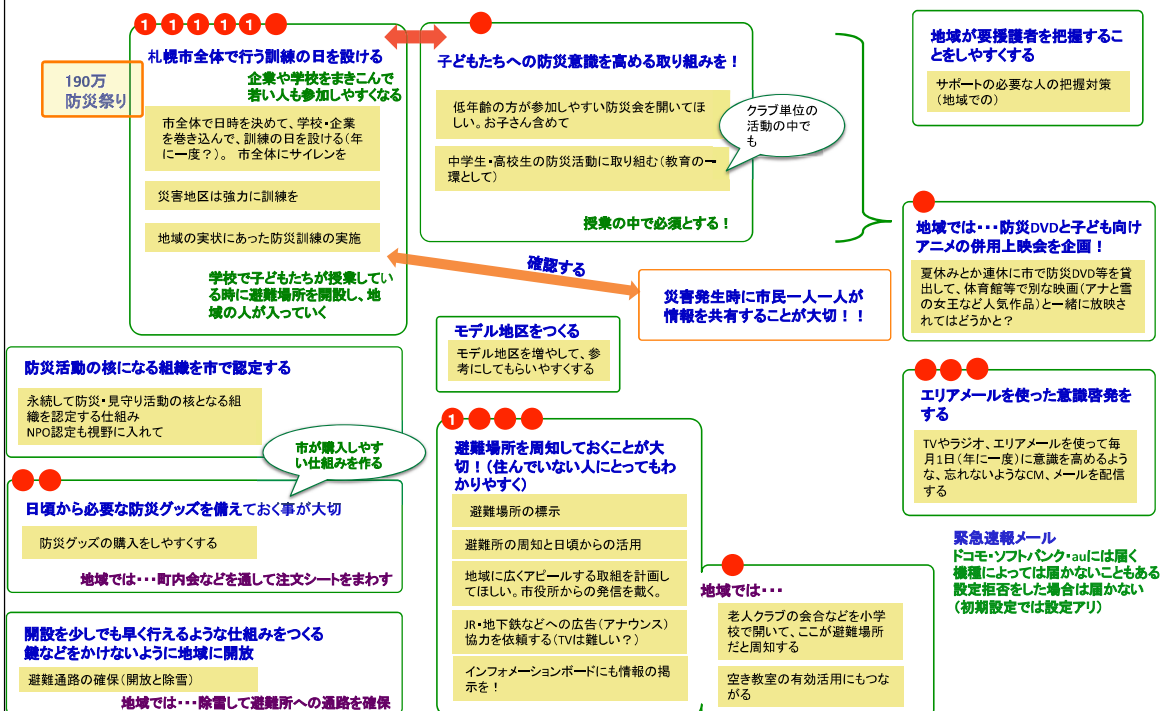
- ・マンションの管理組合で備蓄を始めた。
管理は検討中。また、サロンや見守りも
始めた。
- ・マンションの中で防災訓練がある。
- ・白石の防災センターでの救急救命の講
習に参加を促している、参加した。
- ・防災訓練をしているが、参加者が少ない。
人集めが大変。
- ・避難場所設置、運営訓練の参加者が少
ない。自覚が足りない。
- ・消火訓練などの時間帯が早くて参加で
きない。
- ・会社勤務の時は会社で防災訓練をした。



テーマ「地域防災力の強化について」

グループ2(後半の議論の詳細)

〈後半〉市民一人ひとりが日ごろの備えや地域の防災活動に取り組んでいくために、札幌市がどんなことに取り組むと効果的でしょうか？



「地域防災力の強化について」

グループ3の議論のまとめ

〈前半〉現状と課題

避難のタイミングをどうしたらいいかわからない

どうやって地域で情報伝達したらいいかわからない

高齢の家族がいるが、避難するときにどうしたらいいかわからない

地域の防災マップを作って配り啓発

「危険」ごとの範囲でマップを作って配布しては

活動するのは町内会範囲にこだわらず！

仕事をしていると町内会の活動時間と合わず、参加できない

回覧で声をかけるが、みんなが参加するわけではない

日頃から地域のコミュニケーションを深めることが大切

〈後半〉提案

地域への情報の流し方、それを受けて、地域でどう動くかを実際に考え訓練する

避難済カードで知らせる

市が防災の専門部門をつくる

自助の意識を高めるため防災マップやマニュアルを全市民に配布

水害・地震などの災害の種類に分けず、一つのマップで避難所を示す

防災の課題や取組を話し合う会議を開く

子どもと親が参加する防災行事を、地域で土日に開催

日頃から地域と学校が食事会や交流会などで交流する

助け合える関係づくり
ごみステーション範囲での交流

日頃から集まれる場が必要

市の防災講話をもっと活用する

全ての避難場でもっと備蓄を

提案のまとめ

市から地域への情報の流し方、地域で情報を受けた後の動き方について、実際に訓練し動けるように備える。

地域の情報伝達体制をつくるためにも、市の防災専門課をつくり、情報発信をしっかりとってもらう。

自助の意識を高めるために、防災マップやマニュアルを全市民に届ける（全戸配布や広報さっぽろの活用など）。

自助の意識を高めるため、防災の取組や課題を市民が話し合う全市民的意見交流の場を、継続的に設ける。

共助の意識を高めるため、日頃のつながりづくりが大切。例えば子どもと親が参加する行事を地域で開き、若い世代に意識を持ってもらうなどの取組も考えられる。こうした地域の活動に対して、市ができる支援メニューを示してほしい。

グループ3(前半の議論の詳細)

住まい	町内会活動に参加していますか？	先日の豪雨の影響のご自身の状況
南区 山と川の間 戸建て	町内会によく参加している。民生委員。	土砂危険区域、福祉施設
白石区 集合住宅 大家さん	日赤の役員をしている。 以前は民生委員。	かつて望月寒川があふれたことがあり、大雨だったので心配だった。
清田区 集合住宅	ほとんど参加していない。 (介護、福祉の仕事)	息子の家が川に近く、心配で見に行った。
南区澁川 戸建て	役員、副会長、総務部長	ぐっすり眠っていてわからなかった。朝は情報収集に動き出した。
豊平区平 戸建て	町内会にはほとんど参加していない	静岡で育ち、災害の経験があるので、あまりひどくはないと思った。 避難勧告が出た時にみんなどうしたら良いのかまだ把握できてない

＜ある町内会の活動例＞

- ・集まりでは集合写真、名刺などコミュニケーションをとる工夫をしている
- ・「寛志の伝わる範囲」を地域と考えている
- ・キャッチフレーズ「微笑みの街」会えてうれしい、会えて楽しい、会えて安心
- ・町内会の歌やマークをつくっている
- ・通りに名前を付けて避難の時に分かりやすくしている

●地域の防災活動について

- ① 全(知らなかった) 2人
- ② 知っているが参加したことがない 0人
- ③ 参加したことがある 3人

●あなたの地域の自主防災組 織で、
そのような活動をしているか、知っていますか?

- ・川の水量の確認、ご近所の見回り
- ・毎年の防災訓練
- ・避難誘導
- ・炊き出し訓練(日赤の活動)
- ・2012年に町内会で、要援護者(40人)と支援者(20人)を組合せ、名簿をつ

グループ3(後半の議論の詳細)

→ここから情報発信

テレビ、携帯電話、エリアメールなどの活用

携帯電話を持っていない人への対応も必要

「地域防災力の強化について」

グループ4の議論のまとめ

〈前半〉現状と課題

行政の取組が市民に届いてない。見える化が大事

9月1日(防災の日)を札幌でも上手く使って啓発につなげよう！

札幌は日常が安全すぎるため、人ごと精神が課題

今回のエリアメールでは、意識が上がり、課題が理解できた

ご近所で助け合える関係であることが大事

働く若い世代が町内会活動に参加しやすい開催時間を見直す必要がある

防災ではなく減災という考え方が大事

〈後半〉提案

黄色いハンカチ活動支援

「死なないこと、ケガしないことが大事」という言葉が勉強会で印象に残った

防災情報を「見る」から「使える」に

防災情報を「置いてある」から「届ける」に！

市民の意識を高めるため、職員が地域に参加し市民を知ることが大事。特に若い市職員が積極的に町会に参加する

地球環境の問題を含めた大きな視野から考えることが大事！

強制力をつける(条例化、出勤扱いなどで)

企業の取組にインセンティブを与える

自分ごとにするアイデアや、防災を楽しむ！という発想も必要

提案のまとめ

黄色いハンカチ全戸支給制度。被災時の安全確認結果を掲示するハンカチ(のようなもの)を市が全戸支給することで、市民全体で防災への意識を高めたい。また、「防災」という言葉ではなく「黄色いハンカチ」という別のキーワードにすることで市民が取り組みやすい工夫をしたい。

「死なないこと、ケガをしないことが大切」という言葉を、キャッチフレーズとして市民全体で広める、共有する。

「見る」から「使える」資料に。防災の資料を配るだけではダメ。町会役員対象ではなく、市民一人ひとりを対象とした、行政の資料を使いこなすための防災講座や出前説明会を実施する。

個人の意識が大事。防災に限らず、環境など大きな視点から市民が札幌の事を広く考えていくような意識啓発が大事。

条例など防災の取組への強制力も必要。また、優れた取り組みをした企業等へのインセンティブを与える制度づくりを考える。

「防災ガール」などの、防災の問題に関心が低い世代が「自分ごと」として取り組むことができる様な面白いアイデアや取組を市が支援する。

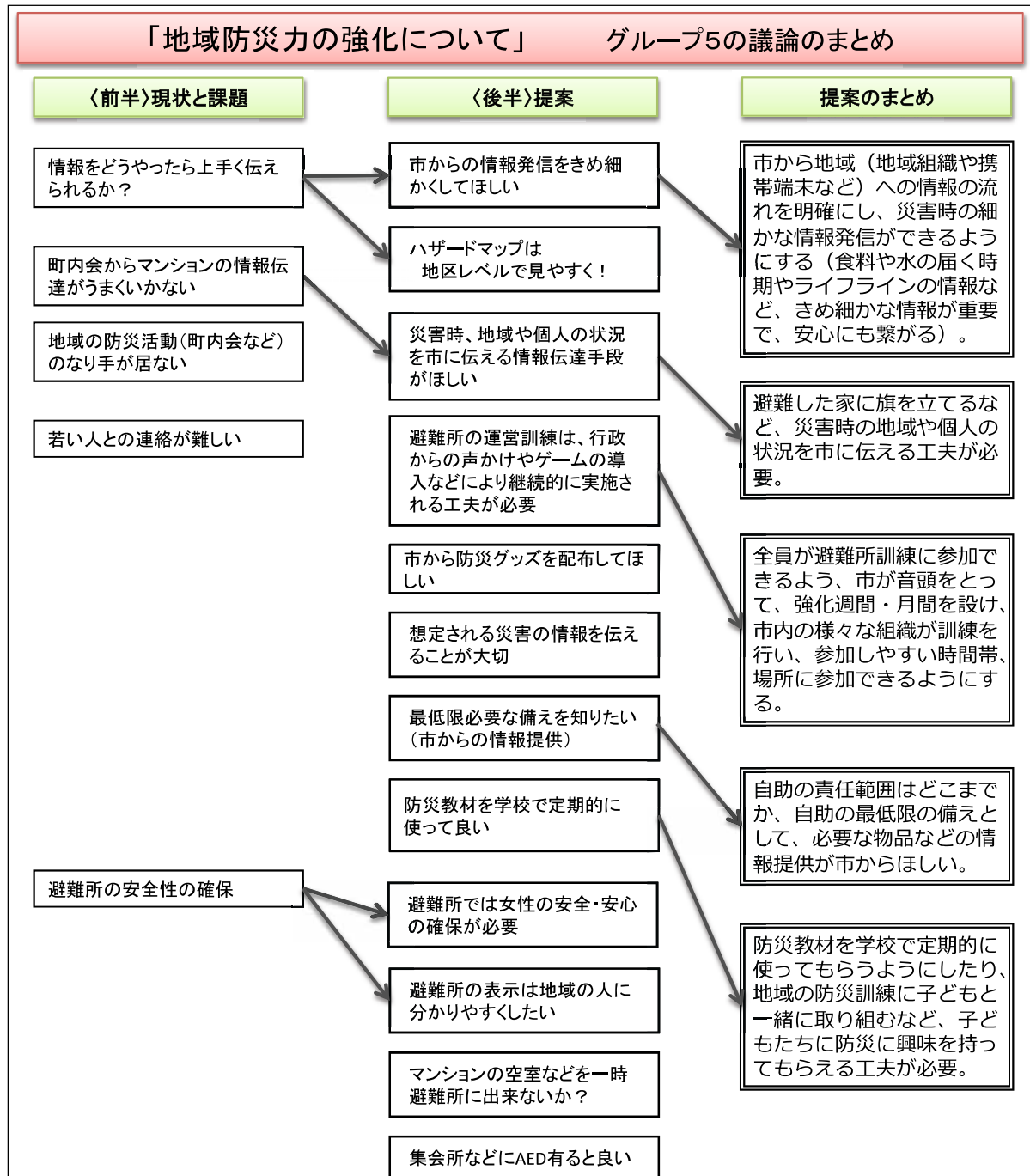
グループ4(前半の議論の詳細)

住まい	町内会活動に参加していますか？	先日の豪雨の際のご自身の状況
東区戸建て	7班班長	白石の会社が冠水した。 支笏湖が通行止り。
中央区集合住宅	マンションで町内会に入るが、個人的には参加していない	エリアメールが鳴らず、TVで避難勧告を知る。が、避難場所が分からなかった。
西区戸建て	主人が役員をしている温泉旅行などに参加	明け方から雷がすごく眠れなかった。
中央区集合住宅	町内会はやっていない（東京にいたので）	エリアメールが次々と来て、驚いた。 目視で避難不要と判断した。
豊平区集合住宅	会員たちが活動はしていない	エリアメールで知った。 8Fなので大丈夫と判断した。

＜公財＞

「地域防災力の強化について」

グループ5の議論のまとめ



テーマ「地域防災力の強化について」

グループ5(前半の議論の詳細)

〈前半〉災害に関する家庭や地域での備えの現状と、防災活動に取り組む上での課題は？

住まい	町内会活動に参加していますか？	先日の豪雨の際のご自身の状況
中央区 集合住宅	町会→旅行などの行事が多い。祭りの手伝いなどに関わっている	携帯が鳴っているのに気がつかなかった。
豊平区 (高台) 集合住宅	60歳以上の会などに参加。花壇の手入れなど	雪がすごくて寝られなかった。豪雨には気付かなかった。TVはつけなかった。
豊平区 戸建て	6、7年防火防犯 去年から防災も 昨日は訓練(避難所開設)	3時に起きた。月寒川の水位を確認。スクールガードをやっているので学校とも連絡をとった。
東区 戸建て (3年前に 建築)	仕事が忙しいが、前々期に班長をした→戸建の方の顔は見えてきた。アパートが多い。	通報メールが朝まで鳴っていて眠れなかった。(電源を切った人もいた)
東区 戸建て	10年前に引退。今は班長のみ	ずっと起きていた。メール以外はテレビしか情報源が無かった。

情報
情報をどうやったら上手く伝えられるか？

町内会からの情報伝達
・マンションに掲示をするが見てもらえない
⇒回覧や戸別で配布できると良い
・車イスや高齢の方など災害弱者の情報がまともられない

アパートなどは、まわらなくなる

アパートの大家さんと連携できると良い

マンションは管理組合が窓口になっているケースが多く、顔が見えない

人材
地域の防災活動(町内会など)のなり手が居ない

・高齢化している
・活動に魅力が無い
・若い人との連絡が難しい

避難所
避難所の安全性

・避難所の耐震化は大丈夫？(88%達成)
・キャパシティ、何人使用可能か？(要支援者の方の受入体制)
・避難所だと、明確に分かるサインが必要(通りがかりの人にはわからない)

ライフラインが止まると粉ミルクが使えない(液体ミルクなどがあると良い)

分かりやすく、通りがかりにわかる

●日頃の備えについて

- ①全くしていない 1人
- ②ある程度している 4人
- ③充分にしている 0人
- ②と③と答えた方は、どのような備えをしていますか？
- ・コンロや寝袋、非常食を倉庫に入れている
- ・4L×2、2L×6の水を確保
- ・冷凍庫にご飯などを入れている
- ・古いオーバーやガスコンロを準備している
- ・車の中に水や登山道具・キャンプ用品を入れている
- ・リュックの中に食料などを入れている
- ・マンションで備えているかしてないが、詳しくは知らない
- ・高齢者などの災害弱者が心配なので、対応を日頃から考えておきたい

●地域の防災活動について

- ①全く知らなかった 2人
- ②知っていたが参加したことはない 1人
- ③参加したことがある 2人
- あなたの地域の自主防災組織で、どのような活動をしているか、知っていますか？
- ・マンションには掲示はするが見てもらえない。回覧できると良いが...
- ・車イスの方、高齢者の方などの情報、名簿がまともられない
- ・班長をすると地域の情報が分かる
- ・どうやったら情報をうまく伝えられるか？
- ・広報さつぽろと連携できないか？

テーマ「地域防災力の強化について」

グループ5(後半の議論の詳細)

〈後半〉市民一人ひとりが日ごろの備えや地域の防災活動に取り組んでいくために、札幌市がどんなことに取り組むと効果的でしょうか？

自助

日頃の備えの支援

自助の範囲は？
自己責任でどこまで教える？

市から防災グッズを配布してほしい
家の中で救助を求める時に、使用する合図(旗・テープ)などの配布
ホイスル・ラジオ・ライトなど最小必要品の配布

想定される災害の情報を伝えることが大切
想定される災害の認知度をどう伝えるか

最低限必要な備えを知りたい(市からの情報提供)
備えていない人に最低限の必要な物の指導など

防災教材を 学校で定期的に使って良い
子ども達が防災に興味を持ってもらえる、上手な伝え方。
訓練を子どもを交えてやる

防災時の 共同井戸があると良い

集会所などに AED有ると良い
集会所にAEDを設置できないか

マンションの空室などを一時避難所に出る出来ないか？
町内の集会所など(マンション・アパートの空室を利用)一時避難所に
マンションの備蓄
エレベーター止まってしまふ

避難所の表示は 地域の人に分かりやすくしたい
避難場所の表示を分かりやすく(歩いている人にもわかるように)

避難所では女性の安全・安心の確認が必要
避難所の中に女性のための安全・安心の場所を確保してほしい

避難所の運営訓練は、行政からの声かけやゲームの導入などにより継続的に実施される工夫が必要

先日の札幌市の災害で各人が自覚していると思うので、今が訓練の時ではないかと思うので、全員が参加できるように午前・午後・夜の部に分けて札幌市(町内)どこでも参加できるように。
災害は自宅に居る時ばかりが有るわけではないので、市の協力所から訓練するのをテレビ、新聞、回覧板などで情報を出して、各人がその時間にいる時を一番近いところに参加することが良いと思います。

HUG(避難所運営ゲーム)を広めると良い
訓練の声かけやアドバイスがほしい → 継続するように
市がイニシアティブをとって強化、PR
全員が参加できるよう多様な時間帯、場所で行う

正しい情報が必要

自分の住んでいる地区の情報

災害時、地域や個人の状況を市に伝える情報伝達手段がほしい
市の支援が必要な時に地域、個人の情報をあげる手段は？
旗を立てるなど

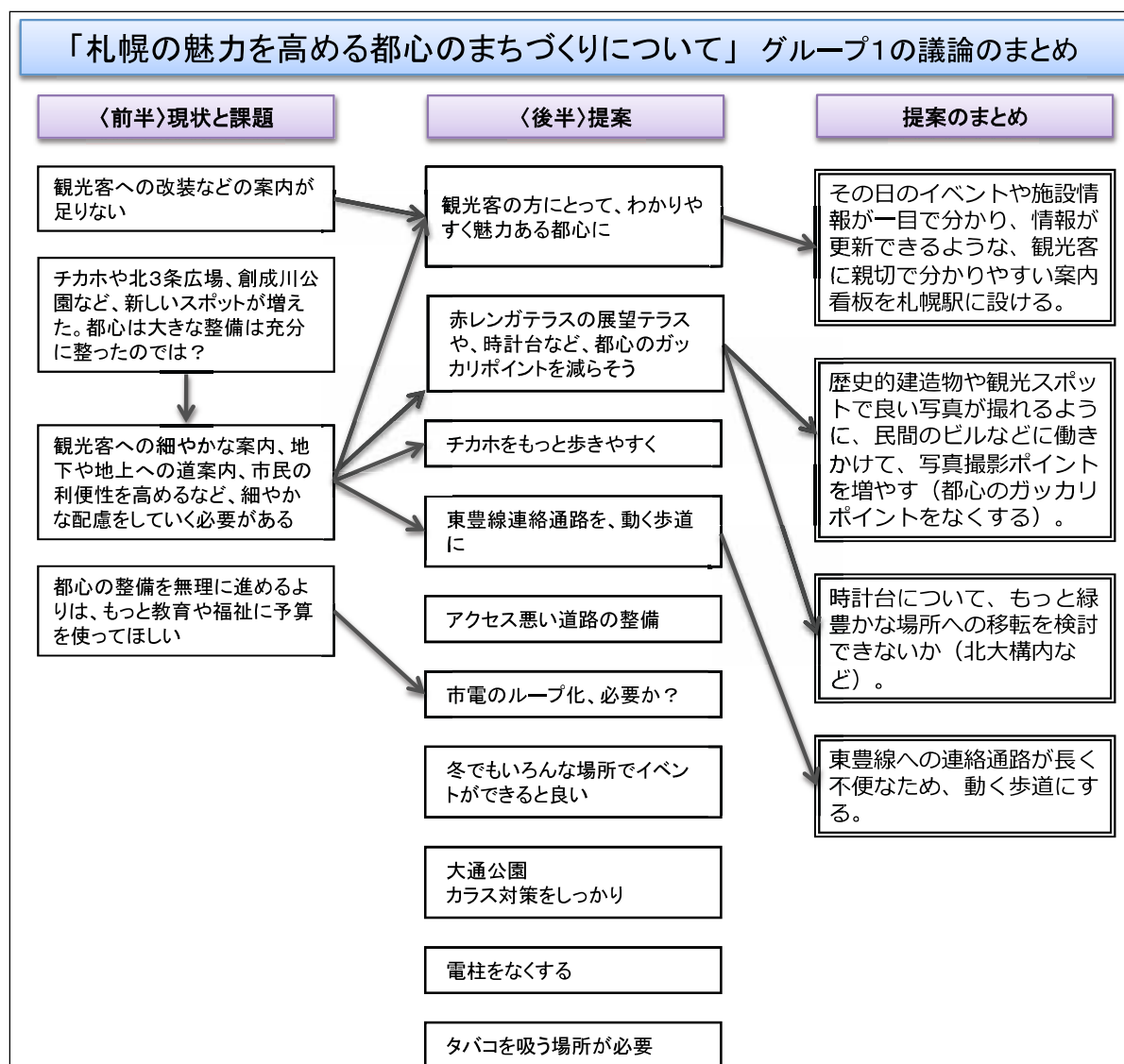
市・区の役割分担は？
市・区の対応は何か違うのか

市からの情報発信をきめ細かくしてほしい
避難所に非常電源、無線など設置して欲しい
災害時の細やかな情報発信(非常食、水など)
市の全体はもちろん、地区の情報も欲しい
食料、水、いつ困る？ ライフライン、道路は？

避難所 自主防災組織
直接
市役所
地域組織に直接伝える
町内会活動が元気づけられることがベース

ハザードマップは 地区レベルで見やすく！
災害マップを地区レベルでもっと見やすく分かりやすくしてほしい

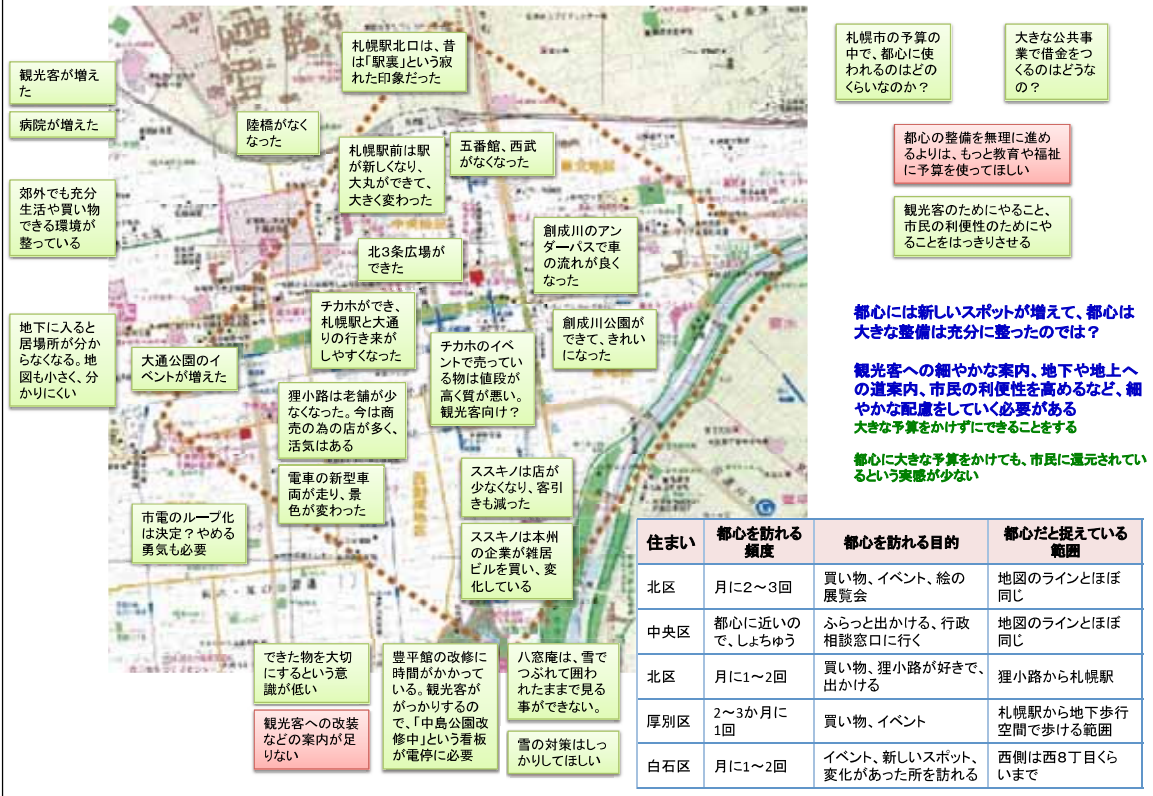
2. 札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて



テーマ「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」

グループ1（前半の議論の詳細）

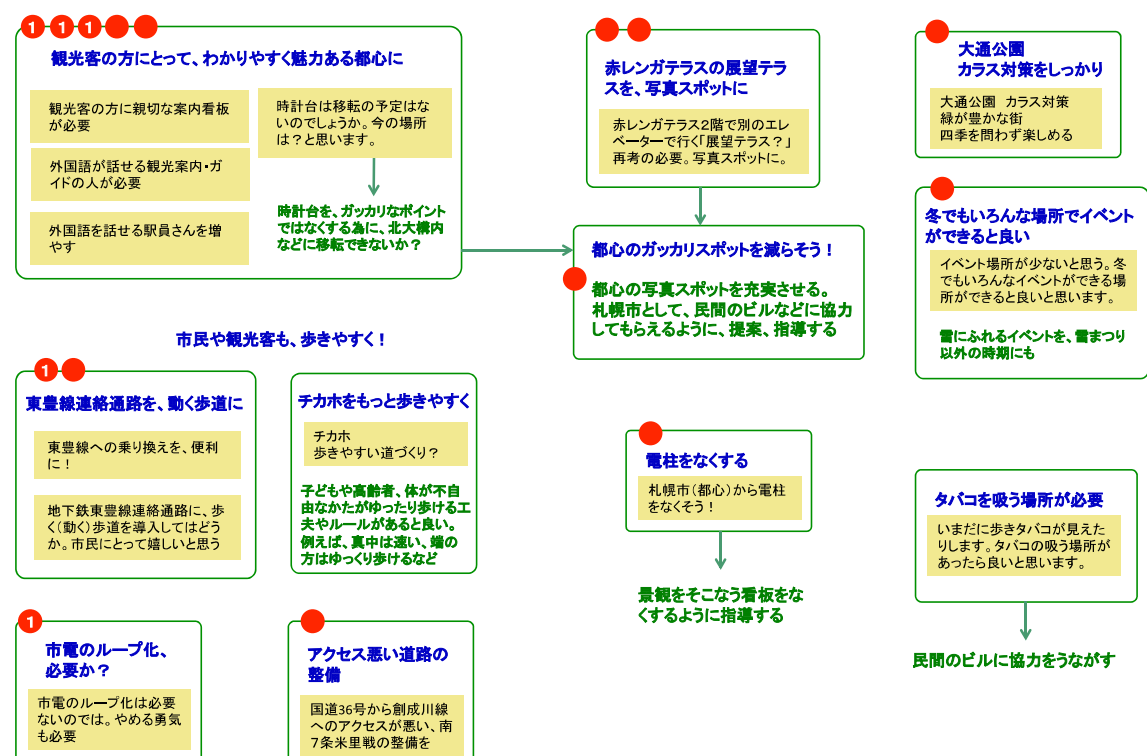
〈前半〉札幌の都心について、日頃どのような印象をお持ちでしょうか？



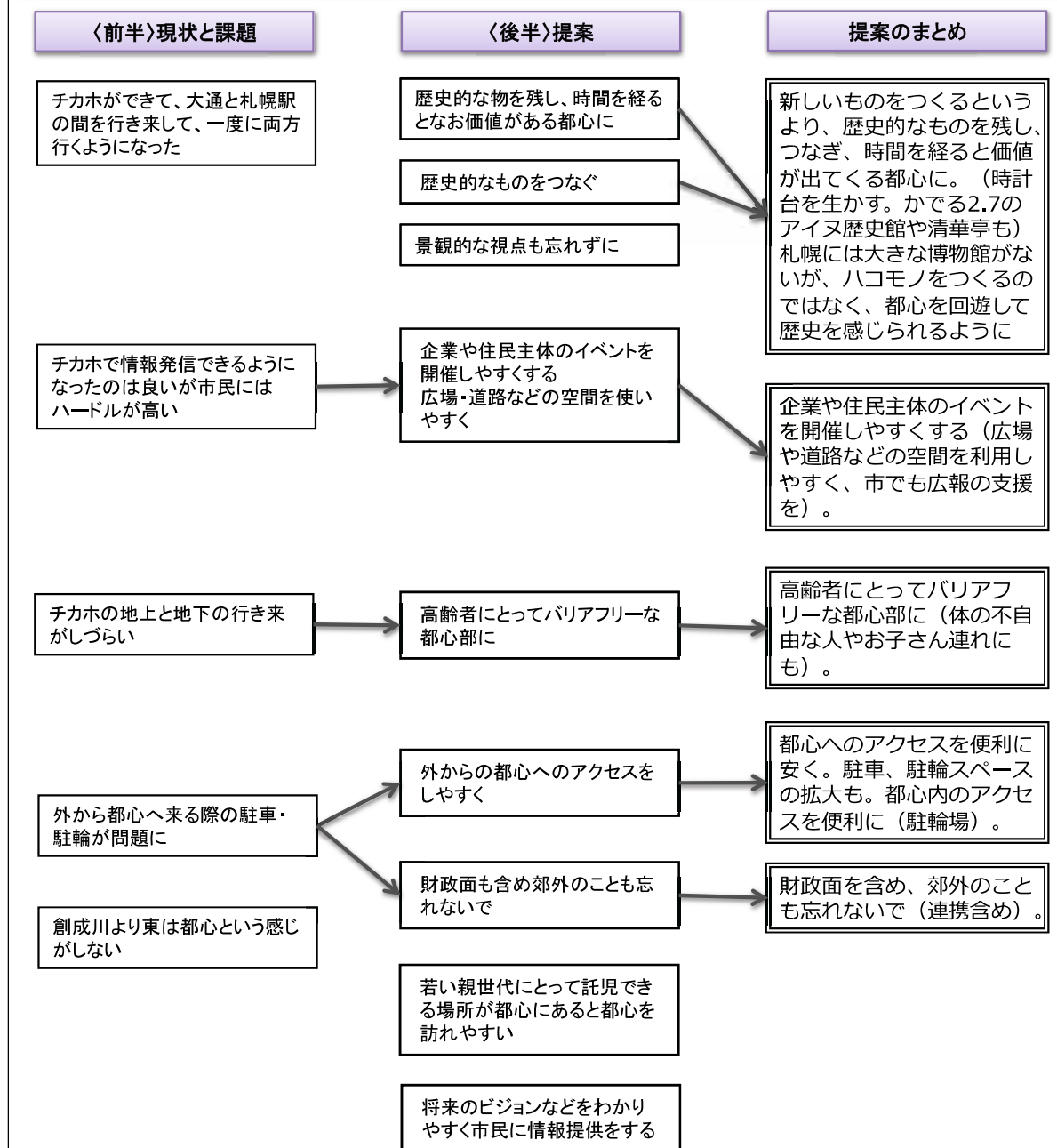
テーマ「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」

グループ1（後半の議論の詳細）

〈後半〉都心の様々な空間や機能を連携させながら活用し、都心の魅力をより高めていくために、札幌市が行う取組としてどのようなものが効果的と考えられるでしょうか？



「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」グループ2の議論のまとめ



〈前半〉札幌の都心について、日頃どのような印象をお持ちでしょうか？



チカホができて、大通と札幌駅の間を歩き来して、一度に両方行くようになった

チカホ便利！
大通と札幌駅を両方合わせて行くようになった

でも地上と地下の行き来はしづらい

チカホにいったん下がると地上に上がりづらい

地上と地下の行き来がしづらい

EVの位置わかりづらい

チカホで情報発信できるようになったのは良いが市民にはハードルが高い

チカホを使って情報発信ができるようになったのが良い

チカホの広場を利用する際の窓口がわかりづらい

市民も使えるんだという感じがしない

外から都心へ来る際に駐車・駐輪が問題に

駐車場が少なく、探すのが大変

駐輪場が有料だと使う気にならない

駐輪場も少ないのでは？

ボロクはあっても認知度が低い

創成川より東は都心という感じがしない

創成川イーストという言葉をよく聞か、あまり行きたいと思わない

創成川より東は都心という感じがしない

住まい	都心を訪れる頻度	都心を訪れる目的	都心だと捉えている範囲
手稲区	月2回	友人と会う、遊ぶ	札幌からすすきの大通は西10丁目まで創成川以東は違う
中央区	ほぼ毎日	ウォーキング、情報収集	札幌からすすきの大通は西10丁目まで創成川以東は違う
北区	月に1回	ボランティア活動で子育てサポート	創成川より西、すすきのまで
手稲区	月に2、3回	仕事の用事	創成川より西、すすきのまで
中央区	ほぼ毎日	通学と買い物	創成川より西、すすきのまで

〈後半〉都心の様々な空間や機能を連携させながら活用し、都心の魅力をより高めていくために、札幌市が行う取組としてどのようなものが効果的と考えられるでしょうか？

1 2 3 4

外からの都心へのアクセスをしやすく

どの年代層にもどの交通手段でもアクセスを便利に、安く。

敬老バスをJRIにも使える様に

整備の進んでいる広場空間へのアクセスを容易にする。観光客に向けた場所の案内
市民に向けた駐車、駐輪スペースの拡大など

駐輪・駐車スペースの拡大も

2 3

企業や住民主体のイベントを開催しやすくする
広場・道路などの空間を使いやすく

企業や住民主体のイベントの開催を容易にする（方法の周知、スペースの提供など）そのようなイベントの案内をより積極的に行い、参加者の幅を広げる

市でも広報の支援をして欲しい

行政の連携

警察、市などの連携で歩行者天国などしやすくする

1 1 1

財政面も含め郊外のことも忘れないで

都心といえど、全体のバランスを計って欲しい（財政投資に沿って）

1 1 1

歴史的な物を残し、時間を経るとな価値がある都心に

「壊す」ではなく「残す」「守る」都心
→札幌の歴史や文化を回遊して感じられる都心。

新しいものを作ると、すぐに古くなるが、歴史的なものを残すと時間とともに価値が出る。残していくまちづくり。

歴史的なものをつなぐ

時計台を何とか観光地らしく

歴史を感じることで観光客向けモデルコースのマップを

札幌市には大きな博物館がないハコモノをつくるのではなく、都心を回遊して歴史を感じられるように

- ・赤レンガテラスは歴史を感じられる
- ・時計台の展示
- ・かでる（アイヌ総合センター）
- ・清華亭
- ・信楽園

次世代に残したいものは？
考えさせられます

若い親世代にとって託児できる場所が都心にあると都心を訪れやすい

都心の様々な施設があるが、託児できる場所がもっと増えると若い世代の回遊性が高まる

2 2

高齢者にとってバリアフリーな都心部に

主要地下鉄駅に下りのエスカレーターがない

老人向けの施設
エスカレーター、ベンチ、バリアフリー化

将来のビジョンをわかりやすく市民に

将来計画を市民に早く情報提供を
①新幹線駅②冬季オリンピック

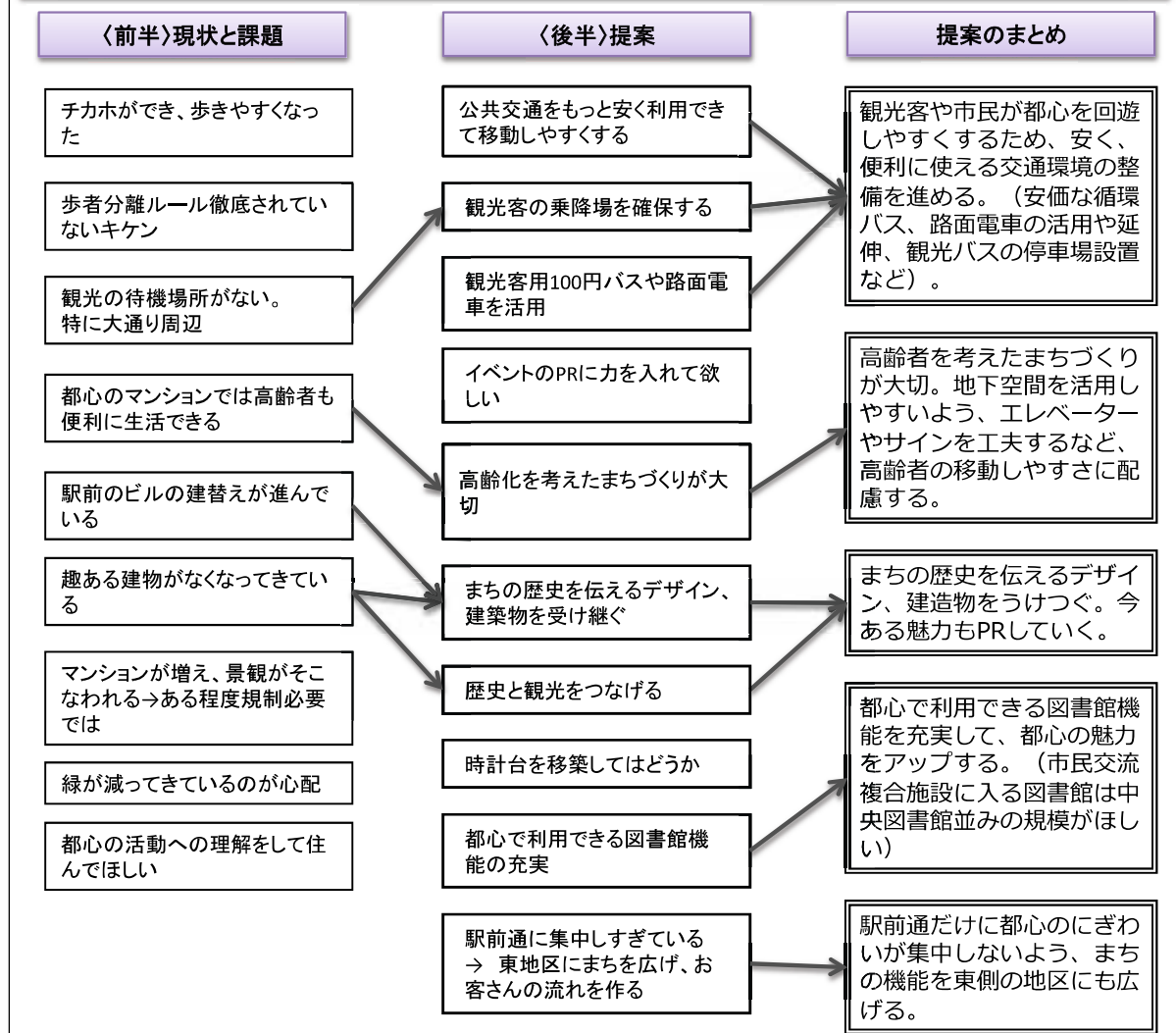
市民にわかりやすく情報提供を

広報の仕方工夫

景観的な視点も忘れずに

都市景観は？

「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」グループ3の議論のまとめ



テーマ「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」

グループ3(前半の議論の詳細)

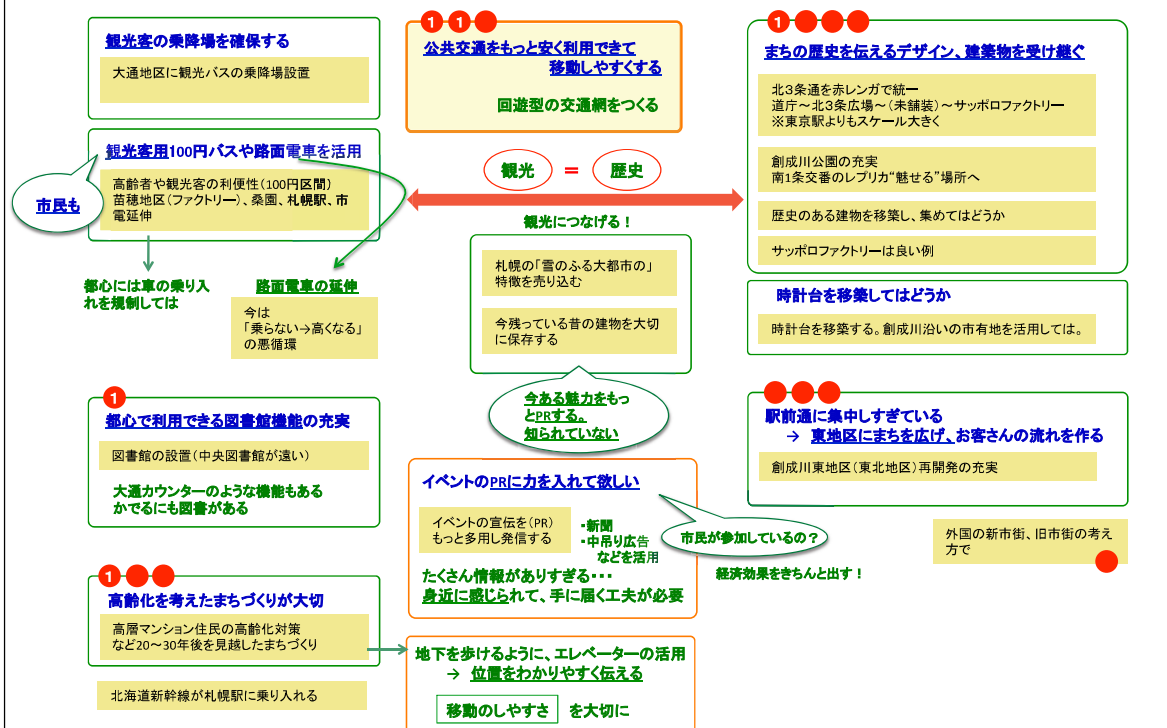
〈前半〉札幌の都心について、日頃どのような印象をお持ちでしょうか？



テーマ「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」

グループ3(後半の議論の詳細)

〈後半〉都心の様々な空間や機能を連携させながら活用し、都心の魅力をより高めていくために、札幌市が行う取組としてどのようなものが効果的と考えられるでしょうか？



「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」 グループ4の議論のまとめ

〈前半〉現状と課題

他都市に比べ、キレイであることが誇り。来訪者にも自慢できる

チカホによってみんなの生活導線が変わり、歩ける範囲が広がった

地上部に元気がない

都心で歩けるところに自然がある(北大、中島公園)

自転車がコワイ。自動車の路駐が減れば自転車は歩道を走らなくなるのか？

駅周辺の駐車場が高い！(駅に止め、歩ける都心に)

創成公園は大きく変化したけど意外と利用しない。人も少ない

市電のループ化は必然性に疑問(市電には市民が藻岩山へアクセスするなどの意義はある)

〈後半〉提案

小さな公園、広場がオフィスに勤める人にも必要

休憩できる空間が拠点ごとにあると良い

拠点間をもっと地下でつなげたい

自転車がキケン！市民にもっと伝わるように、啓発活動を

地域・区域ごとの特色のあるイベントを行うなど、広場空間を活用する

高齢者や介護が必要な方も集い、休憩できるような、健康な人だけじゃないやさしいまちに！

創成川公園の意味付けをもっと明確に！！

資源をもっとアピールする必要がある

提案のまとめ

都心の拠点をつなぐ、小さな休憩できる空間があると良い(1人でも気楽に休めたり、オフィスに勤める人は弁当が食べられたり、リーズナブルな食とも連動している)。

都心にふさわしいマナーのある自転車利用で、安心して歩けるまちに(啓発活動、自転車専用道路(駅前通り)の整備、駐輪場整備)。

広場や拠点は、その場所ごとの特色づくりを。人が集えて、音楽や展示などアマチュアの市民も小発表ができるような空間活用になるとよい。

高齢者、障がい者がもっと都心にアクセスしやすく、迷わずに安心して歩ける都心に(やさしい案内表示の見直し、停車スポット整備、観光客にも効果がある)。

創成川公園をはじめ、新しい資源をもっとPRしよう(都心の中で水辺に親しめる緑がある、といったウリが市民に伝わっていないので)。

テーマ「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」

グループ4（前半の議論の詳細）

〈前半〉札幌の都心について、日頃どのような印象をお持ちでしょうか？

①チカホによってみんなの生活導線が変わり、歩ける範囲が広がった。地上部も元気に。

②創成公園は大きく変化した。意外と利用しない。人も少ない。

③都心で歩けると、自然がある（北大、中島公園）。

④他都市に比べ、キレイであることが誇り。来訪者にも自慢できる。

⑤駅周辺の駐車場が高い！（駅に停め、歩ける都心に）。

⑥市電のループ化は必然性に疑問（市電には市民が藻岩山へアクセスするなどの意義はある）。

⑦自転車がついに。自動車の路駐が減れば自転車は歩道を走らなくなるのか？

北大の自然が楽しめる

歩いて楽しめる自然がある

北3条広場、車も通らない道なので活用できている

地下歩行空間利用するようになった

生活者目線のスーパーがない

創成川以東が殺伐としている生活空間という感じがしない

二条市場、庶民の台所から観光の市場に（駐車料金高かった）

市民はリピーターしない

市電のループ化はなぜ必要か？

運行効率を高めるのが目的か？

一方通行が多く悩む都心？エリア

わがざざいがない

マンション増え、市電の生活ニーズ高まる

市電は藻岩山に行くのに便利になった

都心部のトイレがきれい！（誇り）

障がい者向け設備が多いもともとよく良い

ゆっくり時間を過ごせる→大通公園 中島公園

他都市と比べて札幌ってキレイ！（ホッとする）

市民にこのような都心開発の情報がもっと伝わる事が大事

自転車 → 車の路駐が増えたと自転車は歩道走る → 歩道を自転車走ると歩行者は怖い

・駅→大通 → デパート、映画館が無くなった 激減 地上部が元気がない

・駅と大通がチカホでつながり → 地上部がにぎわい欠けている？

・チカホ（各は便利）ができるとうまくいかなかった

→ 距離を感じず歩けるように

→ 休める空間をもっと増やして欲しい、安くリーズナブルな店が中間地点に欲しい

→ いろいろやっているようだが、足を止める程ではない

・北3条広場 → 立ち止まって写真とれる場として活用

・創成川公園 → きれいだけど人がいない・・・ 大通公園のような滞在はしない

住まい	都心を訪れる頻度	都心を訪れる目的	都心だと捉えている範囲
中央区	月6〜7回	買い物、知人、主と会う	すすきの北、札幌駅のちょっと北まで
北区	ふた月に1回	研修、食事	札幌駅から中島公園 西は教育文化会館
厚別区	週に2〜3回	通院（北大）、友人と食事（駅に集合）	すすきの中島から北大まで、東はファクトリー
北区	月2回	買い物	札幌駅から狸小路 創成川から植物園
南区	週1回	買い物	札幌駅→大通→すすきの

テーマ「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」

グループ4（後半の議論の詳細）

〈後半〉都心の様々な空間や機能を連携させながら活用し、都心の魅力をより高めていくために、札幌市が行う取組としてどのようなものが効果的と考えられるでしょうか？

札幌市として一体的に見て、どんな都心になってほしいか？

①広場空間の整備

広場空間の整備は良好

広場の活用化をもっと検討したい

地域ごとの特色あるイベント、イベントなど

③広場や道路を利用したにぎわいづくりイベント

① 広場空間の活用

コミュニティカフェ空間、小発表の場があったらいいなあ～札幌～映画館駅北口 中島公園音楽ホール、他北18、教文、ニトリ

コミュニティカフェ空間

小発表（芸術）が出来る空間があると良い（アマチュアでいい）

発表の場 能の舞台も活用

② 創成川公園の意味付けをもっと明確に！！

創成川公園の立派の意味付け（どういう目的の場所にしたのか？）をしっかりと検討する必要がある

何をしたいの場面の？

資源をもっとアピールする必要がある

②オフィスや複合ビルを増やす取組、支援

小さな公園、広場がオフィスに勤める人にも必要

オフィス近く気軽に休める空間 大通公園や中島公園に対する小さな公園

① 休憩できる空間が拠点ごとにあると良い

都心全体として休める空間（イス、テーブル、軽食）を適度の距離であつたらいい

気軽に1人でも休める場所

何の工事かアピール

都心工事が進んでいるが、観光客に何がわかるのかを伝える工夫が必要

② 掘削間をもっと地下でつなぎたい

地下歩行で行ける場所が限られているのでファクトリー、中島公園、北大自分の行動だけで申し訳ありませんが、雨の日、雪の日も行けるとありがたい（イベント）子ども、高齢者も楽しめるというと思う

1人でも休める場所

道路の活用方法

観光バスなどが停まる所の固定

介護、高齢者にとって都心は、バリアが多く「自分が行けない場所」と思っている！

車を停める場所が観光バス、福祉的

① 停車スポット（数分介護の車を停めて観光スポットを見せられるスペース）の整備

足の悪い人・車・観光スポット

健康な人だけじゃないやさしいまちに！！

今はやさしいまちではない

高齢者が歩いていくための集まれる場所。

② 休む場所、バリアフリー、EV、案内

・表示を強化

・広報（お年寄りによく読む）

・問い合わせ場所を周知

・案内図の充実、配布

③ 自転車かケケン！！

自転車は危険

対 人間

対 自転車

対 自動車

駅前通りと西2・3丁目の軸も

自転車専用道（歩車自の分離）・駐輪場の整備

自転車通行禁止

市民にもっと伝えるように

・放置自転車

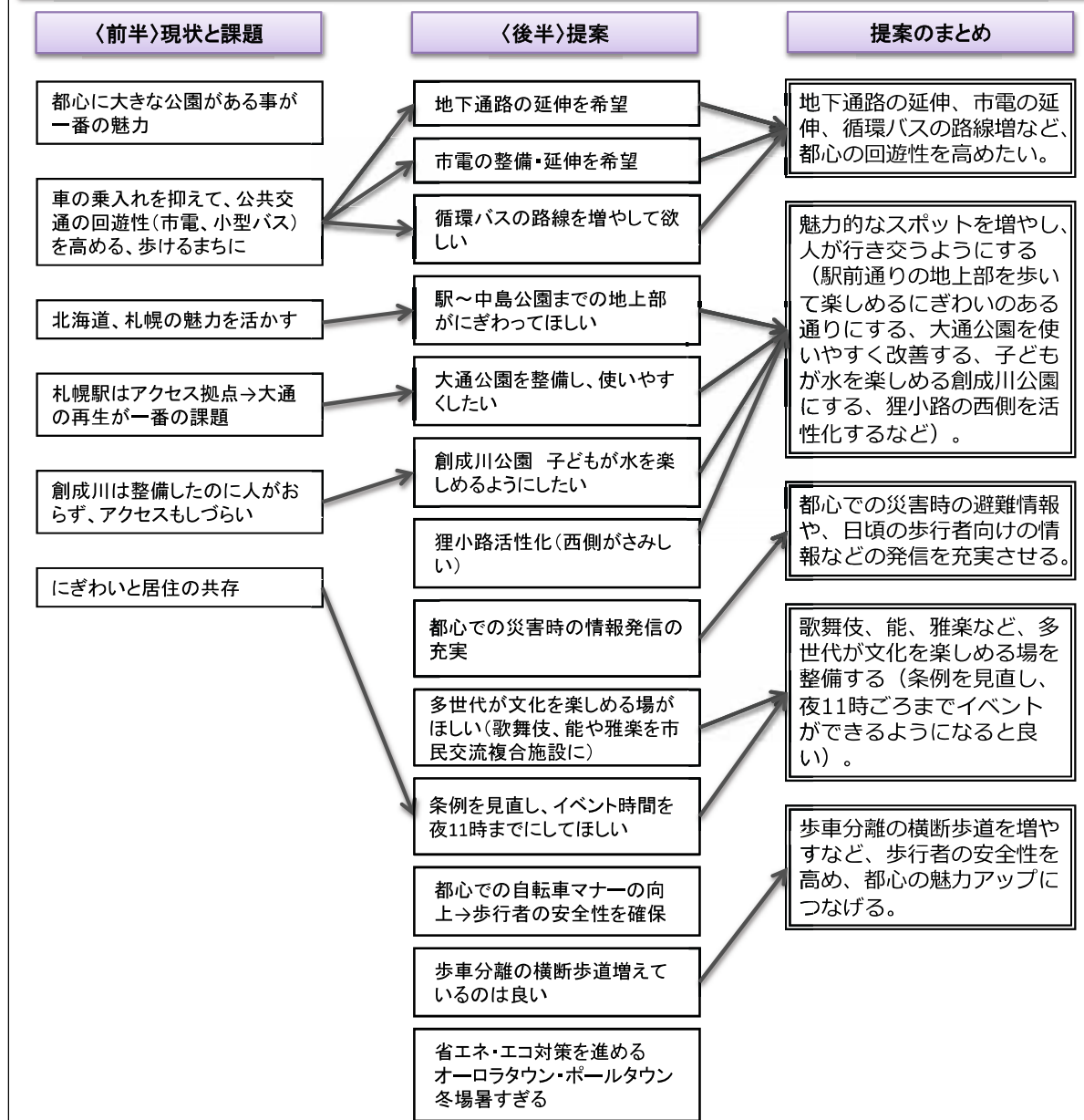
・盗難自転車の管理

ボロクル

地元の感覚でいうとちょっと高い？

④ 登壇活動 を！！

「札幌の魅力を高める都心のまちづくりについて」グループ5の議論のまとめ



〈前半〉札幌の都心について、日頃どのような印象をお持ちでしょうか？



- ・回遊性、拠点をつなぐ
- ・北海道、札幌の魅力を活かす
- ・にぎわいと居住の共存
- ・都心に大きな公園がある事が一番の魅力
- ・札幌駅はアクセス拠点

→ 大通の再生が一番の課題

車の乗り入れを抑えて、公共交通の回遊性(市電、小型バス)を高める、歩けるまちな

自転車レーンなどがあると回遊性高まる
市営地下鉄とJRのアクセス悪い

創成川は整備したのに人がおらず、アクセスもづらい。
自転車も停められないし、カラスやゴミもひどい

住まい	都心を訪れる頻度	都心を訪れる目的	都心だと捉えている範囲
中央区	都心で生活している	生活	札幌駅前からすすきの
豊平区	毎日～月10日	仕事、サイクリング、散歩	札幌駅の北側から中島公園まで 創成川から中央区役所
中央区	月2・3回	買い物	駅前～すすきの 創成川～西6くらい
東区	月1回	買い物、映画など	歩ける範囲 駅前～すすきの 創成川～西11
清田区	月1回	買い物	駅前から大通

〈後半〉都心の様々な空間や機能を連携させながら活用し、都心の魅力をより高めていくために、札幌市が行う取組としてどのようなものが効果的と考えられるでしょうか？

